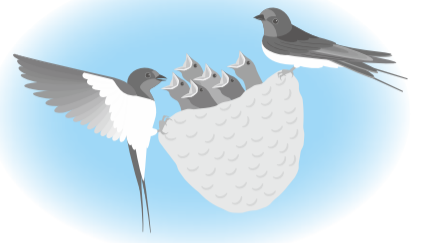


一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



3月25日から27日、30日の4日間にわたり、32名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



市民病院の緊急医療体制強化策

吉田つとむ(無所属)

市長が医師の立場で重点を置いた、町田市民病院の緊急医療体制強化策の内容はどのようなものがあるか。
市長 救急応需率の向上や救急車の受入れ台数の増加に向けた検討を進めているところがございます。今後は、救急科の設置に向けてさらに検討を深めてまいります。なお、新たな取組として、26年4月6日から、毎週月曜日の終日

と金曜日の午後に救急外来に救急専門医を配置して救急受入れを強化してまいります。

町田市議会無所属会派が実施した電子投票選挙の勉強会に続き、町田市内の公立学校で行われた電子投票の体験会はどのような内容であったか。

選挙管理委員長 体験では開票も行われ、各タブレットに装着されたUSBメモリを読み込み形で行われました。



子ども達の安全を守りついでに

ばんないさき(賛同者)

通学路の安全対策は。成瀬小への対応として、危険箇所などの確認を行うとともに、生活安全及び交通安全に関する指導を実施しました。暑さ対策として、市民センターとコミュニティセンターを小休憩などで利用できるようにしました。
統廃後の学校体制は。統廃後の学校体制は、前年度に1名、統廃年度に2

名、統廃年度に1名の加配を都に求め、配置されています。統廃年度にはボランティアに要する費用を増やすなど、必要な体制を整えています。

朝の子どもの居場所づくり事業への周知と名称は。事業開始前の3月末と4月末に学校・保護者間連絡システムにて事業目的を含め内容を周知します。現時点では、新しく名前をつける想定はありません。



単身高齢者・難病女性支援ほか

松葉ひろみ(公明党)

単身高齢者の増加が見込まれる中で、住まいの確保と生活支援を一体的に提供する仕組みをどのようにするか。
都市づくり部長 25年10月に居住サポート住宅の認定制度が創設されました。普及啓発を行うとともに、市内の不動産関係団体等へ情報提供、支援強化に努めていきます。
中心市街地における客引き行為等の規制に関する条

例の制定を検討する考えは。市独自の条例の必要性などについて検討していきます。

難病を抱える女性が妊娠前から相談できる体制の構築を。

関係機関との連携を強化しながら個別支援を進めてきました。病状や生活環境に応じた情報提供の在り方について、さらに連携を深めつつ工夫してまいります。



断らない救急、今こそ実現を！

おぎわら しょうた(賛同者)

救急医療体制を強化するために、救急科を設置する考えはありますか。
市長 救急科の設置に向けてさらに検討を深めてまいります。新たな取組として、26年4月より毎週月曜日の終日と金曜日の午後に救急外来に救急専門医を配置して、救急受入れを強化してまいります。
現行の中期経営計画における進捗と課題について、

その評価をお聞かせください。市民病院事務部長 平日日中における救急応需率は24年度実績と比較して上昇したものの、不応需ゼロに至っており、課題と認識しています。

次期中期経営計画において、救急応需率やDPC入院期間などの指標を設定する考えはありますか。

市民病院事務部長 計画の内容に適合した指標の設定に向けて検討を進めてまいります。



施政方針 国際園芸博覧会

加藤真彦(富良野市議員)

市長が描く20年先、30年先の町田の姿は。私が描く20年先、30年先の町田市の未来の姿は、今後の緩やかな人口減少を受け入れながらも、様々な行政分野の連携はもろろんのこと、民間ともしっかりと連携しながら、町としての活力を維持向上している町でござります。
どのような政策を優先して市政運営をするのか。

市長 三位一体改革として、市民の健康、教育の推進、地域の活力につままして、しっかりと取組を進めてまいりたいと考えております。

国際園芸博覧会会場周辺の道路混雑に対する対応は。道路部長 原則公共交通機関の利用を呼びかけることと

してまいります。生活道路への流入抑制対策として、案内サインの設置や誘導員配置などを検討していると同っています。



都市づくりのデザイン

今村るか(まちだみらい)

町田の未来を見据え都市づくりを考える時、駅前スタジアム・アリーナ、教育福祉の拠点構想等もできる団地の再編構想などは現在の町田市都市づくりのマスタープランにはない。もっと大きなスケールで考えるグラウンドデザインが必要。市長は都市づくりをどう見直し進めるのか。
市長 長い年月をかけて進める必要があり、町の更新時期に合わせ、今取り組むべき未来への投資であると考え

ております。市民及び市内事業者の暮らしを支えていくことはもちろんのこと、効果的な未来への投資も並行して実行していくことで、あらゆる世代の方に誇れる町田を実現してまいります。地域、民間、行政が力を合わせて、町田ワ

ンチームでまちづくりに取り組んでまいります。



市民病院に救急車が配備される

渡辺 しょうた(賛同者)

玉川学園地域の悲願である踏切道拡幅は多額な支出が伴う。国や都に働きかけ財源確保をすべきだが。
道路部長 補助制度を最大限活用できるよう緊密な連携を図り確保に努めていきたい。
市長 積極的に働きかけてまいりたいと思っております。新たに市民病院に救急車が配備される。搬送を断らない病院を目指すべきだが。

市民病院事務部長 平日日中、不応需ゼロを目標に体制の一層強化を進めていきます。

近隣自治体間連携を深め厚木基地の軍民共用化や、花博に積極的に取り組むべき。政策経営部長 国際園芸博覧会は魅力発信するチャンスと認識し関連団体と検討を進めてまいります。軍民共用化となつた段階で考えられることになると思っています。



芹ヶ谷芸術の杜 事業は再検討を

殿村健一(日本共産党)

芹ヶ谷公園芸術の杜推進事業計画は白紙に戻し、原点に立ち返って、市民と共に再検討すべきだがどうか。
文化スポーツ振興部長 地域の方々など市民の声を聞くところから始めたいと考えています。ワークショップなどの機会を設けながら、全体デザインを再構築してまいります。
大型開発より、物価高騰対策など市民の暮らしを守ることを優先すべきだが。市長 現在も、生活者及び事業者に対する給付事業を実施し、あるいは実施に向けた準備を進めております。

救急医療拡充など公立病院である市民病院の役割と課題を問う。

市民病院事務部長 地域医療体制を支える重要な役割を果たしています。救急医療体制の一層の強化が最大の課題であると認識しています。



笑顔あふれる町田を目指して

熊沢あゆみ(富良野市議員)

消防署から藤の台団地を復活すべきと考えるが。
道路部長 交通管理者に、現状再設置は難しいと回答いただいております。市としても再設置は難しいと考えています。
このルートは3・4・32号線として、都市計画道路として整備になるのかと考えています。整備に関する情報共有、調整は現在も進んでいるつもりですけれども、引き続き個別の相談には応じていきたいと考えています。

町田市民病院東信号機を復活すべきと考えるが。

交通管理者に、現状再設置は難しいと回答いただいております。市としても再設置は難しいと考えています。

新公会計制度を今後どう展開していくつもりか。

客観的な指標に基づく自治体経営の在り方を提示してまいりたいと考えております。市政運営における重要な判断に活用してまいります。



鶴川駅自転車・子育て・給食

森じゅん子(公明党)

新たに整備される自転車駐車場において、定期利用の導入は。
道路部長 民間事業者と協力し、定期利用の自転車駐車場の案内マップの掲示やホームページ掲載を行っています。
教材の備品化やデジタル化など、保護者の負担軽減に向けた取組は。
学校教育部長 学校教材費の上限額の引下げに加え、学

校教材の備品化を検討しているところ。教材がデジタル対応できた際には、その活用を検討してまいります。

給食残菜の実態と対策は。

残菜を計量した記録を毎日確認し献立の参考にしています。栄養士がバランスよく食べることを大切に伝え、食べ残しの少ない切さを伝えています。

学校教材費の上限額の引下げに加え、学

校教材費の上限額の引下げに加え、学

校教材費の上限額の引下げに加え、学